

# お知らせとお願い

鹿児島市立病院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。  
本研究の対象者に該当する可能性があると思われる方で、本研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	婦人科腹腔洗浄細胞診の現状と課題
実施予定期間	倫理審査委員会承認後 ～ 2024年12月31日
研究の対象	(対象期間・対象診療科・対象疾患) 2018年1月1日～2022年12月31日に、鹿児島市立病院 婦人科にて、子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌疑いの手術を受けられた方のうち、術中腹腔洗浄細胞診がおこなわれた方
使用する情報等	使用する既存情報：細胞診断結果、最終病理診断結果 使用する既存試料：細胞診標本（核所見、細胞質所見）、病理組織標本 等
研究の概要	婦人科領域における術中腹腔洗浄細胞診は子宮体癌疑い、卵巣癌疑いの手術で行われ、進行期決定に際し必要な検査として推奨されている。腹腔洗浄細胞診が陽性であれば、術後の治療に影響を及ぼす為、その判定は慎重を要する。適正な標本作製と細胞診断が必須となるが、腹腔洗浄液には悪性細胞だけではなく、中皮細胞、卵管上皮細胞、化生細胞など様々な細胞が出現し、変性も帯びている為細胞診判定に苦慮する症例が少なからず存在する。 本研究は、婦人科領域で実施した術中腹腔洗浄細胞診で判定を困難にしている異型細胞の傾向を分析し、形態的特徴やその他の特徴および細胞由来を特定することを目的におこなう。研究の成果は、今後の細胞診判定における判定基準の大きな指標を得ることにつながると考えられる。
倫理審査	鹿児島市立病院治験及び臨床研究審査委員会承認され、病院長の許可を受けて実施しています。
個人情報の保護	収集する情報項目等に氏名や住所は含まれません。研究対象者の識別は研究目的に特別に割り振られた研究番号を使って管理し、対応表を作成します。対応表が院外に出ることはありません。
研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。
結果の公表	研究結果は国内学会での発表及び論文として関係雑誌に投稿予定です。
知的財産権	本研究により得られる知的財産権は鹿児島市立病院に帰属します。
研究の資金源	本研究を実施するにあたり、資金提供は受けていません。
利益相反	特にありません。
お問い合わせ先・相談窓口	病院ホームページにおいて研究について公開し、問い合わせ等に応じて、患者さん等からのご希望があれば、その方の情報は研究に利用しないようにします。 なお、既に解析・発表公開後のデータ等については、その方のデータ削除の措置が困難になる場合があります。 研究への使用の拒否の意思を表明されても、鹿児島市立病院における診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益をこうむることはありません。

<p>研究責任者 氏名：古屋 大幸                      所属：病理診断技術科 連絡先：鹿児島市立病院 〒890-8760 鹿児島市上荒田町37番1号 TEL：099-230-7000（代表） FAX：099-230-7111</p>
---